令和7年度 技術セミナー

『金属3Dプリンタが切り開く生産技術の未来』

のご案内

このたび苫小牧市テクノセンターにおいて、地域企業の技術力向上と地域産業の振興発展を図る事を目的として、 金属3D プリンタに関する技術セミナーを開催いたします。

何かとお忙しい時節とは存じますが、ご都合お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時

令和7年7月18日(金) 13:00~16:40 [申込期限7月11日(金)]

場所

苫小牧市テクノセンター 2階会議室

苫小牧市字柏原 32-27 TEL: 0144-57-0210

参加費

無料

定員

会場:50 名程度、ウェブ:50 名程度

(ウェブ配信は下記講演1~3のみとなります。)

内容

①技術講演会(下記プログラム参照)

②三菱電機製ワイヤ・レーザ金属プリンタ造形サンプル展示



技術講演会 プログラム							
講演1	13:10~14:10	『PBF-LB を用いた複合材料と多孔質構造による高機能化技術の開発』 内容: 当場では金属3D プリンタの中でレーザ粉末床溶融結合法(PBF-LB)装置を2010 年から運用しています。本講演では、当場で開発した金属-セラミックス複合材料造形技術と新規多孔質構造の研究について紹介します。 講師: (地独)北海道立総合研究機構 工業試験場 材料技術部 鈴木 逸人 氏					
講演2	14:10~15:10	『三菱電機 ワイヤ・レーザ金属プリンタ(AZ600)が提案する新たなモノづくり』 内容: 造形品質を向上させる造形プロセス制御技術と造形事例紹介 新機能:加工トレーサビリティシステムと稼働監視・遠隔支援(Remote-4U) 講師: 三菱電機株式会社 メカトロ営業統括部 技術担当部長 長濱 義郎 氏					
_	15:10~15:30	休 憩 (20分)					
講演3	15:30~16:10	『ワイヤ・レーザ DED 式金属 AM を活用した秋田県における技術支援』 内容: 本金属 AM 技術は既存技術との親和性が高いことに加え、材料効率の向上や機能性付与が期待できるため、導入が進んでいます。今回は、県内企業と共に検討したランナや金型製造への適用事例などを紹介します。 講師: 秋田県産業技術センター 素形材開発部 黒沢 憲吾 氏					
質疑 応答 ほか	16:10~16:40	○質疑応答 ○意見交換会 ○ワイヤ・レーザ金属プリンタ(AZ600)による造形サンプルの概要説明					

主催: 公益社団法人日本鋳造工学会 北海道支部

共催: 苫小牧市、室蘭工業大学

協力: 三菱電機株式会社、 株式会社 RYODEN

◎お申込みは、下記申込書に記入後 メールまたはFAXで



参加申込書(送り状不要)

E-Mail: tomatech@tomatech.jp

FAX 0144-57-1122

技術セミナー 『金属 3D プリンタが切り開く生産技術の未来』

参加申込書 申込期限 7月11日(金)

会 社 名					
会社住所	〒(−)			
申込担当者	所属•役職	}			
申込担当者	TEL: FAX:				
連絡先	E-mail:				
受講者氏名	所属•役職		^{ふり} 氏	がな 名	参加方法 (Oを付けてください。)
(申込担当者が 受講する場合も					会場 ・ ウェブ
ご記入ください。 受講者が4名以					会場・ ウェブ
上の時はコピー してください。)					会場 ・ ウェブ



●研修会会場

苫小牧市テクノセンター 2階会議室

●アクセス

⇒自動車

JR 沼ノ端駅から15分 (駐車場あり)

⇒公共交通機関

道南バス「苫東工業基地線」 は廃止となっておりますので ご注意ください。

テクノセンター ウェブサイト 2次元コード



苫小牧市柏原 32-27 苫小牧市産業経済部テクノセンター (担当:高橋)

TEL: 0144-57-0210 E-Mail: tomatech@tomatech.jp Website: http://www.tomatech.jp

お問合せ先